

レークサイド大栄 20 周年記念グラウンドゴルフ大会

レークサイド大栄ができてから、4 月で 21 年となります。これもひとえに、地元のみなさんをはじめ、町民やご来場いただいているみなさんのおかげです。

この施設は、平成 5 年に完成した西高尾ダムの周辺の活性化として整備されました。

そして、運営管理は、東京 2020 オリンピックのメイン会場として使用された新国立競技場や現在、センバツ高校野球が行われている甲子園球場をはじめ、全国のゴルフ場、ラグビー場、サッカー場などの芝を提供されている「株式会社チュウブ」さんをお願いしておりまして、素晴らしいコース管理となっております。

さて、子どもから高齢者まで気軽に楽しめるスポーツの一環として生まれたグラウンドゴルフですが、シーズンに関係なく、本当に多くの方に利用していただいております。この魅力とは、何でしょうか？私はゴルフをやっていますので、共通点は多くあると思いますが、自分が選手で、審判という、他のスポーツにはないところです。基本、自己判断・自己申告であります。人間性が良く出るスポーツであります。どうか、スコアも大切ですが、楽しく、プレーしていただきたらと思います。失敗したら、道具や芝にあたるのではなく、全て自己責任でお願いします。

さらに北栄町の要介護認定率は、県下でも一番低いです。このことは、こうして、外出して、楽しみながら、グラウンドゴルフを行っていることも、健康や介護予防に良い効果を出していると思います。

今日は、気温が 20 度以上になると予想されています。しっかり水分をとっていただきたいと思います。

グラウンドゴルフがより多くの方に楽しみを与え、愛好者の方々の友好の輪を拡大し、健康の維持増進となるよう期待し、レークサイド大栄の益々の発展と本日ご出席の皆様のご健勝とご多幸を心からお祈りし、レークサイド大栄 20 周年記念グラウンドゴルフ大会開催にむけてのごあいさつとさせていただきます。

令和 4 年 3 月 30 日

北栄町長 手嶋俊樹